

産業力強化・雇用対策

分類（出所）	番号	分類	項目	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方
パブコメ （意見交換会）	1	産業力強化・雇用対策	産業振興による雇用確保の促進	若い人の働く場所をつくってほしい。	市長のトップセールスをはじめとした企業訪問の実施などによる産業団地のPR、企業誘致を促進します。また、「若年者労働能力活用支援事業」（P43）において、若年無業者の職業的自立支援に取り組んでいる「うべ若者サポートステーション」の側面的支援を行うとともに、農林業・漁業の担い手の確保・育成に取り組み、若年者の雇用機会の確保を促進します。 特に「中小企業等振興支援事業」（P27）の個別事業である「中小企業人材マッチング支援事業」を通じて、市内企業と若者・女性求職者の情報共有の場の創出を図り、求職者の市内企業に対する理解がより深まるよう意識啓発に務めていきます。 なお、産業力強化・雇用対策のための包括的なプログラムとして平成24年10月から平成27年3月を計画期間とする「産業力強化・雇用対策アクションプラン」を策定し、雇用の創出を図っています。
パブコメ （意見交換会）	2	産業力強化・雇用対策	産業振興による雇用確保の促進	宇部は働くところが無い。	市長のトップセールスをはじめとした企業訪問の実施などによる産業団地のPR、企業誘致を促進します。また、毎年5月の雇用促進月間時の企業訪問においては雇用機会確保の要請を行っているところです。さらに『高齢者・若者等の知識・技能の活用（産業活動）』（P42）の主要事業である「高齢者労働能力活用支援事業」や「若年者労働能力活用支援事業」（P43）において高齢者や若年者の雇用機会の確保を促進するとともに、農林業・漁業の担い手の確保・育成に取り組みます。 特に「中小企業等振興支援事業」（P27）の個別事業である「中小企業人材マッチング事業」を通じて、市内企業と若者・女性求職者の情報共有の場の創出を図り、求職者の市内企業に対する理解がより深まるよう意識啓発に務めていきます。
意見交換会 （1回目）	3	産業力強化・雇用対策	産業振興による雇用確保の促進	宇部市は大きな自治体ではないので、地域の活性化のためには市の中でお金を回すことが必要と考えます。	ご意見のとおり市の中で循環を行うことは重要であり、本市といたしましては、「宇部市中小企業振興基本条例」の基本方針の1つとして「中小企業者をはじめとする市内事業者の受注機会の増大を図ること」を掲げており、市内業者優先発注等に係る実施方針を策定し、適正な競争原理のもとに市内業者への優先発注を推進しています。
意見交換会 （1回目）	4	産業力強化・雇用対策	産業振興による雇用確保の促進	地域経済の活性化とあるが、市民活動が活性化しないと、経済は動かないと思う。経済活動そのものを市がリードする必要は無いのではないかな。	本市といたしましては、平成24年4月に「宇部市中小企業振興基本条例」を施行し、市内中小企業の振興が地域経済の発展に大きく関わり、ひいては市民生活の向上につながるという認識のもと、市、中小企業者、中小企業団体、学術研究機関等、大企業者、金融機関及び市民の相互協力により、中小企業者の創意工夫が生かされ、また中小企業者の経営の改善及び向上に対する自主的な努力が促進され、さらには中小企業者の経済的社会的環境の変化への円滑な適応が図られるよう、本市もその役割を担う団体の1つとして『産業振興による雇用確保の促進』（P26）の主要事業である「中小企業等振興支援事業」（P27）をはじめとした中小企業振興策に取り組み、中小企業の振興による地域経済の活性化を図ることとしております。
意見交換会 （3回目）	5	産業力強化・雇用対策	産業振興による雇用確保の促進	元気が合言葉としてあるが、人が元気になるためには平均所得を上げる工夫が必要なのではないか。市で低所得層の底上げに取り組むなど、市民の給料を改善する施策が必要ではないか。	ご指摘の点に対しては、本市が多様で活力ある経済発展を遂げていくことが必要であると認識しており、そのために『産業振興による雇用確保の促進』（P26）における主要事業である「中小企業等振興支援事業」（P27）において、本市経済の重要な担い手である中小企業の活性化に取り組んでいきます。
パブコメ （意見交換会）	6	産業力強化・雇用対策	産業振興による雇用確保の促進	船木・万倉においては、国道2号線も近く、新山口、宇部空港も30分程度でアクセスできるので、企業誘致等も積極的に検討してほしい。	未利用地を活用し、県と連携・協力を図りながら企業誘致活動に取り組めます。
意見交換会 （1回目）	7	産業力強化・雇用対策	産業振興による雇用確保の促進	中期実行計画（概要）が全体的に抽象的に作られている。それぞれの課題や言葉の意味について具体的に示してほしい。 ・産業の生産性、失業者数など雇用状況 ・「ブランド」の定義	『産業振興による雇用確保の促進』（P26）の目標指標として、ハローワーク宇部管内における有効求人倍率を設定し、平成25年12月現在においては、1.06倍となっており、回復基調ではありますが、雇用情勢においては、雇用のミスマッチの解消など、引き続き解決すべき課題が存在しているため、「中小企業等振興支援事業」（P27）において、「中小企業人材マッチング支援事業」や「『うべまるごと元気』雇用拡大プロジェクト」等、雇用対策に係る事業に取り組むこととしております。 一般的にブランド化の定義は他との差別化や区別化を意味します。宇部市には工業都市というイメージがありますが、豊かな海の幸や山の幸に恵まれています。宇部市の美味しい「食」を広めることで、新たなプラスのイメージを高め、他市との差別化を進めて参ります。

産業力強化・雇用対策

分類（出所）	番号	分類	項目	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方
パブコメ （意見交換会）	8	産業力強化・雇用対策	産業振興による雇用確保の促進	古屋（空屋）の利用により、何か生み出すことはできないだろうか。	『産業振興による雇用確保の促進』（P26）の主要事業である「中小企業等振興支援事業」（P27）において、中心市街地の商店街が実施する空き店舗へのテナント誘致に対し支援することで、空き店舗の活用を促進しております。 また、平成25年度から新規事業として、農家民泊、農家レストラン等の開設を支援する「農家等起業支援事業」を創設しており、空き家を活用した取り組みも可能です。平成26年度も支援を行う予定です。
意見交換会 （1回目）	9	産業力強化・雇用対策	産業振興による雇用確保の促進	アベノミクス第3の矢、国家戦略特区法については200以上の自治体や民間が手を挙げていると報道されているが、宇部市はどう考えているのか。6次産業化などをテーマに戦略特区の申請を検討してはどうか。	『産業振興による雇用確保の促進』（P26）の主要事業である「中小企業等振興支援事業」（P27）における個別事業として、厚生労働省委託事業である実践型地域雇用創造事業の採択を受け、6次産業化の推進及び観光客誘致を通じた雇用の拡大を図ることを目的とした「『うべまるごと元気』雇用拡大プロジェクト」を実施しているところであり、本プロジェクトの実施にあたっては内閣府による地域再生計画の認定も受けているところです。 この「『うべまるごと元気』雇用拡大プロジェクト」において加工品、料理メニューの開発に取り組むとともに、農家等による加工品開発や民泊・レストランの開設の支援を行うなど、6次産業化を推進しており、今後特区が必要となる場合は申請を検討します。 さらに、本市の6次産業化については、一次産業従事者や商工業事業者が個別に取り組み、市の担当課や販売対象、商品開発窓口等も別々に行われていることから、今後は、宇部市の地域資源をテキスト化し、6次産業化の取り組みに一括して対応することで、戦略的な取り組みを進めてまいります。
パブコメ （意見交換会）	10	産業力強化・雇用対策	地域ブランドの創出	小野の和紙を伝承する。公募し1年くらい教育し出来た和紙を販売し、いずれブランド化する。	地域や関係機関と協議・検討していきます。
意見交換会 （2回目）	11	産業力強化・雇用対策	地域ブランドの創出	「地元の食材を使用した学校給食の充実」で、将来進学等で他地域に行く子どもたちが、宇部をしっかりと宣伝できるので、この取組は良いことです。 県外の大学に行った子どもが生協を利用しているが、生協では地産地消のメニューがある。 宇部には大学が多くあるので、大学に宣伝してセールスをして見たらどうか。その遠くから来た子どもにさらにセールスマンの役割を担ってもらおう。	山口大学、下関市立大学、水産大学校において使用されている米は、宇部産が使用されています。また、山口大学工学部及び医学部においては、毎月特定の日に県産農水産物を使用した料理を提供し、県産農水産物の紹介を行う「旬の県産農水産物の日」を実施しています。今後も、市内大学等において地元農水産物の利用が拡大されるよう関係機関と連携して取り組みます。
その他（市外政策提言）	12	産業力強化・雇用対策	地域ブランドの創出	地域ブランドの創出について、宇部市の具体的な取組は。	本市のシティセールスを推進するに当たり、定めた目標のひとつに、「宇部ブランドの確立・認知度向上」があります。この目標達成のため、①「彫刻のあるまちとときわ公園」と「UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）」、②「産業観光」と「うべふるさとツーリズム」、③「食（グルメ）」の3つの重点セールスポイントを中心に観光集客を図っています。 主な取組例としては、UBEビエンナーレ（現代日本彫刻展）の開催、うべ探検博覧会の実施、まちなかアートフェスタの開催、産業観光バスツアー実施に対する支援、山口宇部空港の利活用による観光・ビジネス客の誘致、観光パンフレット等の外国語版作成などです。 また、うべ元気ブランド認証制度の充実や宇部ラーメンのブランド化を図るなど、食のブランド創出も進めています。
パブコメ （意見交換会）	13	産業力強化・雇用対策	新事業・新産業の創出	宇部市独自の施策を目指すとのことであるが、山口県の「やまぐち産業戦略推進計画」と連動することが重要である。	中期実行計画を進めるに当たり、山口県が実施する政策・施策等への連動は非常に重要です。 やまぐち産業戦略推進計画で掲げる重点戦略の一つである「水素等環境関連産業育成・集積戦略」に基づいたEV等次世代自動車・インフラの導入促進など、山口県と連携した取組を本市でも進める予定です。
パブコメ （意見交換会）	14	産業力強化・雇用対策	新事業・新産業の創出	新規事業により雇用確保・・・アイデア募集により、市民参加型にすれば興味もてる。	『産業振興による雇用確保の促進』（P26）における主要事業においては様々な形で雇用対策につながる中小企業振興策に取り組むこととしており、「宇部市中小企業振興基本条例」に定める市の責務として、中小企業の振興に関する実施計画を策定し、施策を総合的かつ計画的に実施することとしております。中小企業の振興に関する主たる施策の実施状況については公表するとともに、市民代表委員も含む「宇部市中小企業振興審議会」において進捗管理を行うとともに、市民の意見を広くお聴きしているところです。

産業力強化・雇用対策

分類（出所）	番号	分類	項目	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方
パブコメ （意見交換会）	15	産業力強化・雇用対策	新事業・新産業の創出	優秀な人財が市外から集まってくる「宇部市」にする工場誘致、常盤公園に頼ったアイデアというのは、過去の実績が物語っていると思います。 視点を変えて、知的労働者・研究者が市外からも沢山集まってくることを徹底的に目指したら如何でしょうか。ハードウェアではなく、人に注目するのです。例えば、IT産業では、ネット環境とオフィスと人が快適に生活できる環境、便利なアクセス（宇部には空港がある）があれば、成り立つでしょう。中心市街地を活性化するには手っ取り早い方法かもしれません。 産学公連携においては、インキュベーターなど、人が集まる仕組みが必要でしょう。重要な点は、大学の競争力です。研究者、教授の質にかかっているのです。地元の大学の人財だけに頼らないほうが良いかも知れません。アイデアは人から生まれるのです。個人だけではなく、人と人による化学反応も重要なのです。だから多様性が重要なのです。外からの血も必要なのです。	本市には、インキュベーション施設として、「宇部市メディカルクリエイティブセンター」、「宇部新都市貸工場」、「新事業創造支援センター」、「山口県メカトロ技術センター」などがあり、産・学・公が連携し、多様な人財による熱心な研究開発等が行われています。 今後も、他都市（他大学）との競争に打ち勝ち、地域経済の活性化につながるよう支援していきます。
パブコメ （意見交換会）	16	産業力強化・雇用対策	農林業・漁業の担い手の確保・育成	農業が出来なくなった人にいらない農機具を提供してもらおう。 希望者をつのり、農業しながら覚えていく収入は分配。今の農業機械使えればだれでも出来る。	農機具のリサイクルについては、J Aと連携して情報提供に取り組み、新規就農者等の初期投資の軽減を図っていきます。
パブコメ （意見交換会）	17	産業力強化・雇用対策	農林業・漁業の担い手の確保・育成	「農業・漁業の担い手の確保・育成」（農業担い手等育成推進事業） 新規就農者の施設園芸（ハウス補助）に他市に比べてサポートが弱いと考えます。 （農地・水・環境保全向上対策事業） 就農予定地周辺の耕作放棄地が”準工業地帯”ということもあり、補助が受けにくくなっている。柔軟性を。	施設園芸（ハウス等）への補助はありませんが、就農前後の農業者に対しては青年就農給付金を給付し、農業用施設整備に対しては資金借入れに係る利子補給を行っています。また、中古ハウス等の情報提供について、県、J Aと連携して取り組んでいます。  （農地・水・環境保全向上対策事業） 国の要綱により、当該事業の補助対象は農業振興地域内の農用地となっていることから、準工業地域は対象外です。
パブコメ （意見交換会）	18	産業力強化・雇用対策	農林業・漁業の担い手の確保・育成	農業の担い手確保も現状若者ではほとんどないのでは。呼びかけをもっと強く（例えば防府の農大に足を運んで、宇部での就農者につなげるなど）して頂けたらと思います。	若者をはじめとした農業担い手の育成・確保については、国、県等の事業を活用し、楠こもれびの郷「万農塾」などで研修事業を実施するとともに、J Aや県、農大等と連携をして、就農者の受け入れや就農計画の作成を支援し市内での就農促進を図っていきます。
意見交換会 （3回目）	19	産業力強化・雇用対策	農林業・漁業の担い手の確保・育成	農業・漁業のほかに、林業の担い手を育てる必要があるのでは。 宇部市の林や森林の保全に対する宇部市の取組が鈍いような気がする。	林業の担い手の育成については、研修に取り組みされる事業者への支援を行います。また、健全な森林の保全と間伐材等の活用を促進するため、作業道の整備や造林等の取り組みを拡大していきます。
パブコメ （意見交換会）	20	産業力強化・雇用対策	高齢者・若者等の知識・技能の活用（産業活動）	高齢者の貴重な知識技術と体力の活用。最初に市公共の繁竹整理する。少しでよいので日当を出す。	『高齢者・若者等の知識・技能の活用（産業活動）』（P42）の主要事業である「高年齢者労働能力活用支援事業」（P43）においては、働く意欲と能力のある高齢者が持つ知識・技能を、事業活動や地域づくりに活かせるよう、多様な就労機会の確保支援に取り組みます。 また、新しい取組として、地域を支える力として社会参加できる環境の促進を支援するため「高齢者の本業発揮支援事業」を実施することとしております。 なお、竹林伐採については、樹木伐採とは違った技術や経験、体力が必要であることから、技術習得講習等を含めて人材の活用を検討していきたいと考えます。
意見交換会 （2回目）	21	産業力強化・雇用対策	高齢者・若者等の知識・技能の活用（産業活動）	「高齢者・若者等の知識・技能の活用（産業活用）」で、「知識と技能」が無ければ参加できないと思われるので、「体力」を付け加えてほしい。	『高齢者・若者等の知識・技能の活用（産業活動）』（P42）の主要事業である「高年齢者労働能力活用支援事業」（P43）においては、ご意見にありますよう「体力」といった就業する上での様々な要素も含め、「働く意欲と能力のある高齢者が持つ知識・技能」を、事業活動や地域づくりに活かせるよう、多様な就労機会の確保支援に取り組みでまいりますので、表記については現行のままとさせていただきます。